

特性の分析

- ・ 特性の把握と適切な対応

1

この時間で学ぶこと

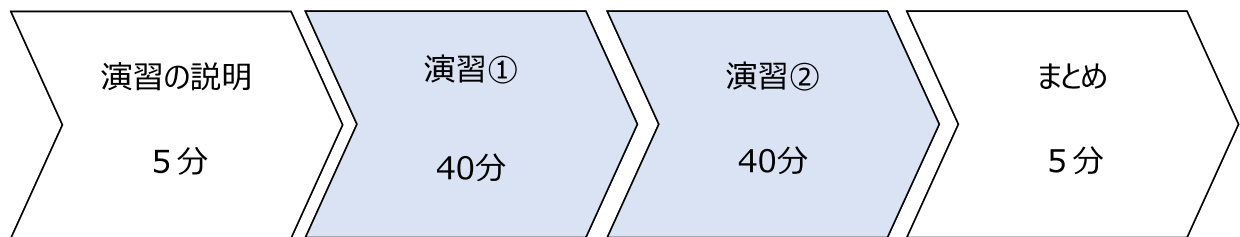
- ・ 本人が表す行動について、支援者がその行動の背景にある理由が分からないため、自分なりの解釈をし、その結果として誤った対応を行ってしまうことがあります。
この時間は、行動の背景について考え、行動が起きている理由を整理する考え方を学びます。

【ポイント】

- ①補助シートを使い冰山モデルシートの使い方を学びましょう
- ②行動の背景にある【本人の特性】と【環境・状況】の相互作用を確認しましょう

2

この時間の流れ



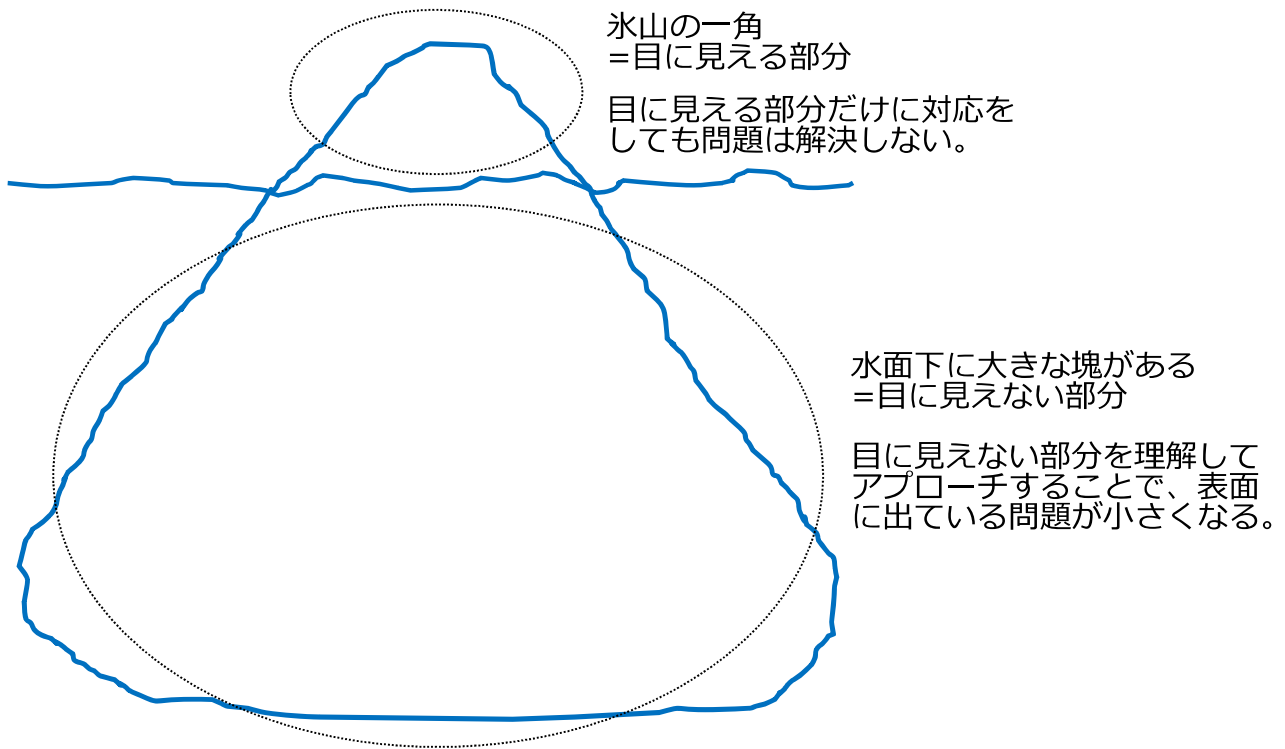
演習①：事例対象者の行動の背景を障害特性や環境から講師の解説とともに、個人ワークで学びます。

演習②：事例対象者の支援のアイデアを根拠をもとに整理する方法を個人・グループワークで学びます。

冰山って知ってますか？

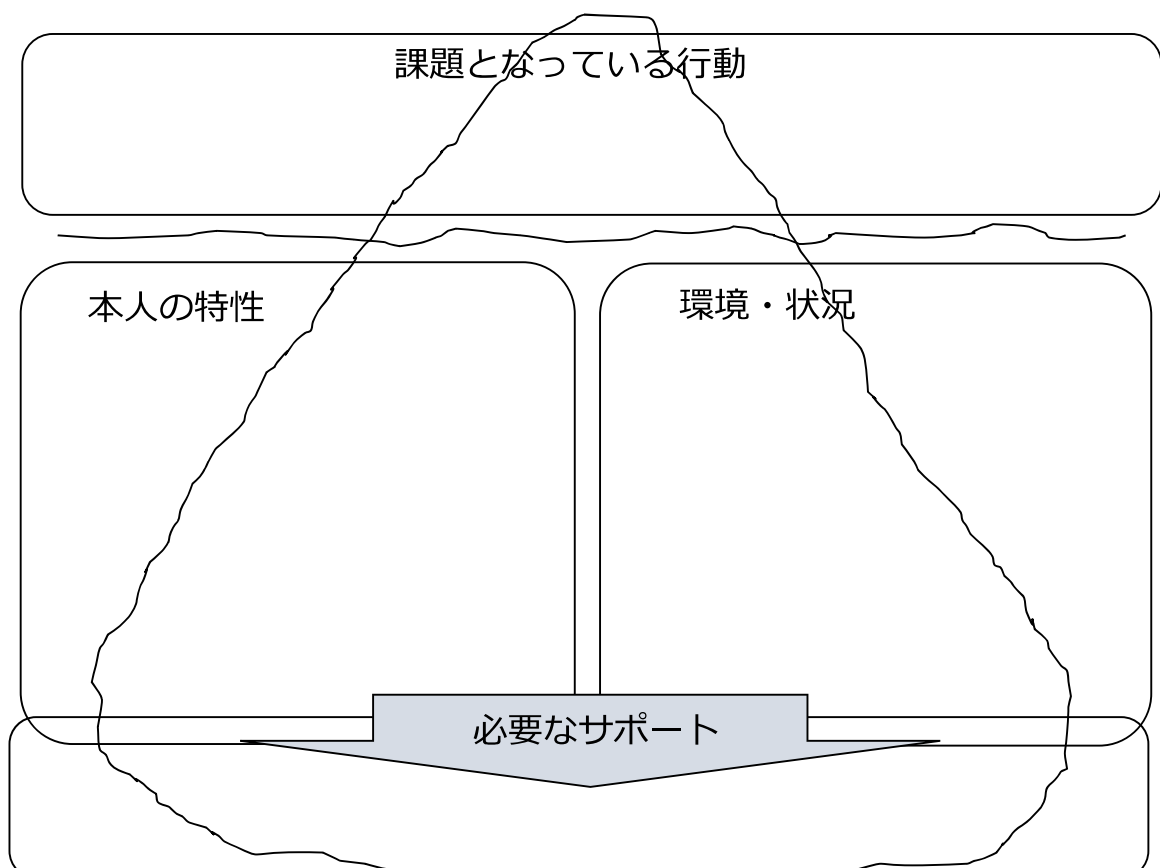


行動の背景を知るための「冰山モデル」



5

冰山モデルシート



6

課題となっている行動

強度行動障害

本人の特性

環境・状況

障害特性

環境・状況

必要なサポート

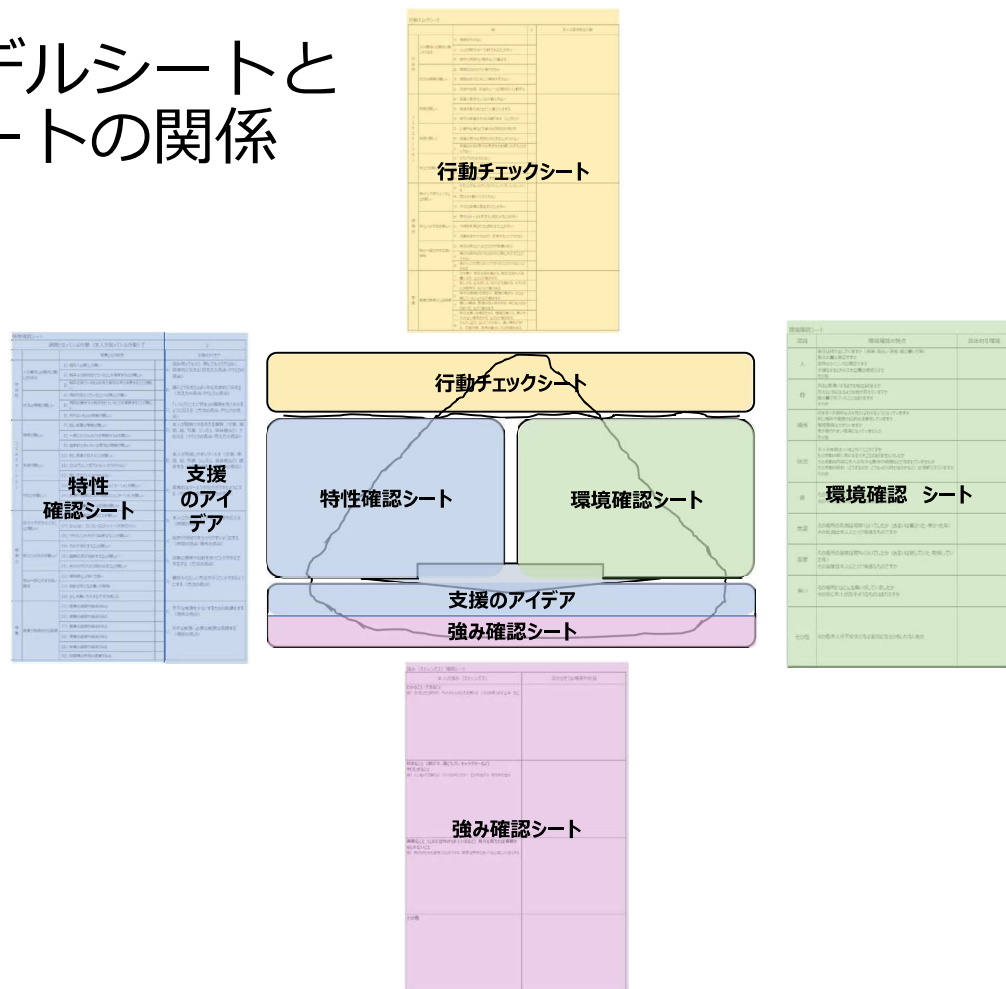
障害特性に合わせたサポートを考える

[illegible]

強み確認シート

8

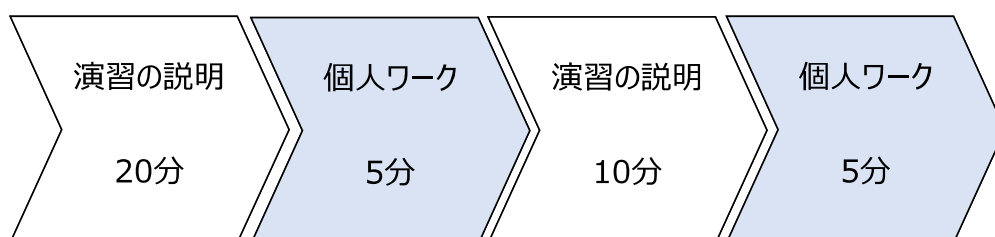
氷山モデルシートと 補足シートの関係



9

演習① | 行動の背景を考える

- 行動チェックシートと氷山モデルシートを使用します
- 特性確認シートと氷山モデルシートを使用します
- 環境確認シートと氷山モデルシートを使用します



10

田中さんの公園での水遊び

検討したい行動を見てみましょう



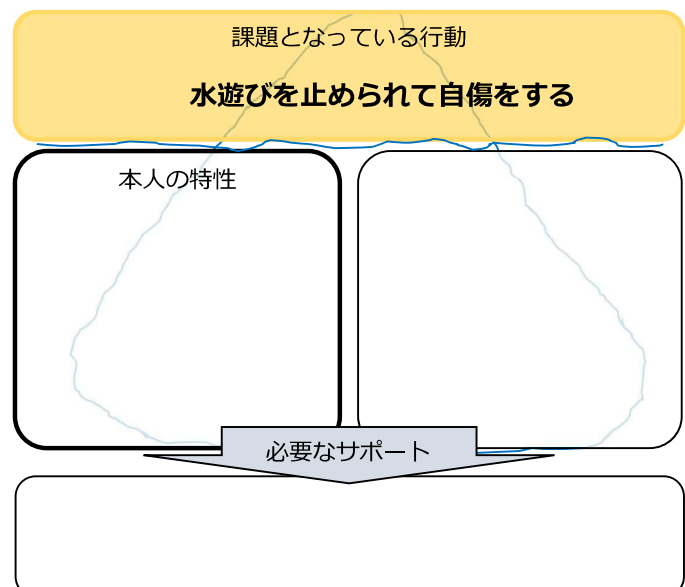
11

まず「行動チェックシート（冰山演習用）」と「冰山モデルシート」を使います

行動チェックシート(冰山演習用)

	例	本人の具体的な行動
社会性	ア: 視線が合わない	✓ ヘルパーが話しかけてもヘルパーの方を向かない
	イ: 人との関わりが一方であることが多い	✓
	ウ: 相手の気持ちに配慮なく行動する	✓
状況理解が難しい	エ: 両側に合わせて行動できない	✓ ヘルパーを置き去りにして一人でまわって行く
	オ: 周囲の状況に対して興味を示さない	✓ 周囲の安全を気にしていない様子がない
	カ: 危険や悪戯、社会のルールに関係なく行動する	✓ 周囲の安全を気にしていない様子がない
理解が難しい	キ: 言葉で指示しても行動できない	✓ ヘルパーの声がけだけでは次の行動に移れない
	ク: 言葉で指示されたことと違うことをする	✓ ヘルパーが終わりと異ってもやめられない
	ケ: 相手の言葉をそのまま繰り返す（エコーア）	✓ 「行きましょうか」に「行きましょうか」と繰り返す
発信が難しい	コ: 行動や仕草などで自分の気持ちや欲求を表現する	✓ 公園の側や水遊び場を離れたい行動に移す
	サ: 言葉で自分の気持ちを伝えることができない	✓
	シ: 言葉はあるが自分の気持ちを的確に伝えることができない	✓
やり取りが難しい	ス: やり取りが合わない	✓
	セ: やり取りが苦手	✓ ヘルパーの声がけにはエコーアで答えるだけ
	ジ: 言葉に話し始めたり、黙り込むことがある	✓
自分ですべてをこなすことが難しい	チ: やることがないと焦りだすことがある	✓
	テ: 自分から動こうとできない	✓ 横につきあわれまれる。水遊びを自分でやめて次の活動に移ることができない
	ツ: 予定の変更と混乱することが多い	✓
変化への対応が難しい	テ: 自分のルールを覚えることが難しい	✓
	ト: 日曜や変更されると混乱することが多い	✓
	ナ: 活動中途中でやめたり、放棄することが多い	✓ 水遊びをやめようとする。止められて自傷をする
物の一部に対する強い興味	ニ: 特定の物などへのこだわりや執着がある	✓ 水へのこだわりがある
	ホ: 自分の興味があるものを以外に触ることを嫌う	✓
	ヘ: 触りたい物があるとなつてやめられなくなることがある	✓
感覚が敏感または鈍感	ロ: 音を聞く、特定の音を嫌がる、特定の音を大音量にすると、自分の行動がある	✓ 常に耳を塞いでいる
	ハ: 触る、目を閉じる、日光や熱を嫌がる、キラキラと閃光する、などの行動がある	✓ キラキラした刺激が好き（基本情報より）
	ヒ: 特定の刺激に反応する、特定の刺激を嫌がる、または嫌いでないという行動がある	✓ 水を触れたいがる
感覚が鈍感または過敏	ニ: 特定の刺激を嫌がる、特定の刺激を嫌がる、または嫌いでないという行動がある	✓
	ホ: 特定の刺激を嫌がる、特定の刺激を嫌がる、または嫌いでないという行動がある	✓
	ヘ: 特定の刺激を嫌がる、特定の刺激を嫌がる、または嫌いでないという行動がある	✓
感覚が鈍感または過敏	ロ: クラカと振る、ロッキングが多い、高い場所が好き、手触り物、特定の物に強い興味がある	✓ 活動の途中公園の横につきあわれまれていた
	ハ: クラカと振る、ロッキングが多い、高い場所が好き、手触り物、特定の物に強い興味がある	✓
	ヒ: クラカと振る、ロッキングが多い、高い場所が好き、手触り物、特定の物に強い興味がある	✓

冰山モデルシート



12

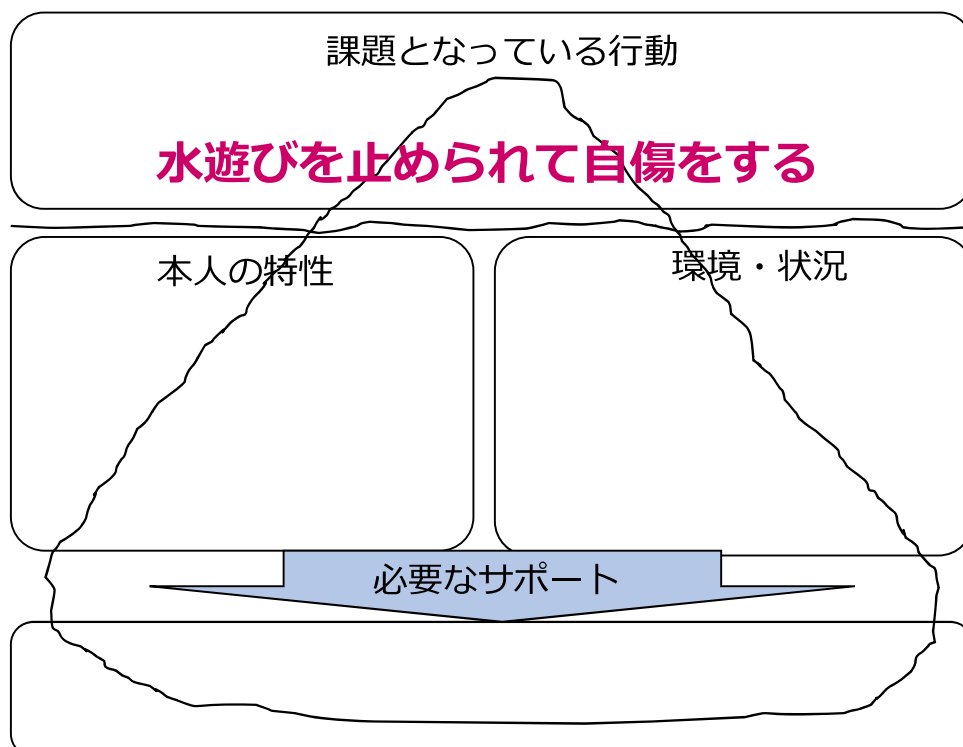
田中さんの気になる行動の中から検討する行動を決めます

	例	✓	本人の具体的な行動
社会性	人々集団との関係に難しがある	ア: 視線が合わない	✓ ヘルパーが話しかけてもヘルパーの方を向かない
		イ: 人との関わりが一方的であることが多い	
		ウ: 相手の気持ちに関係なく行動する	
	状況の理解が難しい	エ: 周囲に合わせて行動できない	✓ ヘルパーを置き去りにして一人で走って行く
		オ: 周囲の状況に対して興味を示さない	✓ 周囲の安全を気にしている様子がない
コミュニケーション	理解が難しい	カ: 言葉で指示をしても行動できない	✓ ヘルパーが話しかけてもやめられない
		キ: 言葉で指示されたことと違うことをする	✓ ヘルパーの声をきかずに自分の行動に移れない
		ク: 相手の言葉をそのまま繰り返す（エコーリング）	✓ 「行きまようかに」行きまようかに答える
	発信が難しい	コ: 行動や仕草などで自分の気持ちを現わす	✓ 公園の柵や水道を見るという行動に移す
		サ: 言葉で自分の気持ちを伝えることができない	
		シ: 言葉はあるが自分の気持ちを的確に伝えることができない	
	やりとりが難しい	ス: やりとりが合わない	
		セ: やりとりが難しい	✓ ヘルパーの声かけにはエコーリングで答えるだけ
		ソ: 唐突に話し始めたり、黙り込むことがある	
		タ: やることがないでいる、じっとしている	
想像力	自分で予定を立てることが難しい	チ: 自分から動くことができない	✓ 柵につきまわり居る。水道びなどを自分でやめて次の活動に移ることができない
		テ: 予定の変更が難しい	
		ト: 予定のルールを破ることを繰り返すことが多い	
	変化への対応が難しい	ナ: 目標が変更されると混乱することが多い	✓ 水道びをやめることができない。止められて自傷をする
		ニ: 特定の物などへのこだわりや執着がある	✓ 水のこだわりがある
	物の一部に対する強い興味	ノ: 特定の興味があるものの以外に関心を示すことができない	
		ハ: 細かいたがらになってやるべきことができないことがある	
感覚	感覚が敏感または鈍感	ア: 耳を塞ぐ、特定の音を嫌がる、特定の音を大音量にする、などの行動がある	✓ 常に耳を塞いでいる
		イ: 暖いがる、目を閉じる、蛍光灯を嫌がる、トランプに没頭する、などの行動がある	✓ キラキラした刺激が好き
		ウ: 特定の感触に没頭する、極端に嫌がる、または感じないような行動がある	✓ 水を触りたがる
		エ: 辛い、痛い、刺激の強い味を好み、同じものを繰り返し食べる、などの行動がある	
		オ: 特定の臭いを嫌がる、極端に嫌がる、臭いで入れない場所がある、などの行動がある	
		カ: クルクル回る、ひねりが多い、高い場所が好き、不器用等、身体の動き方に特徴がある	✓ 活動の途中公園の柵につきまわり居る

➡ 水遊びを止められて自傷をする

今回は、この行動について検討していくことにします

冰山モデルを使って田中さんの行動を整理します



課題となっている行動

1. 自分自身の生命あるいは健康に著しい危険を与える行動
2. 周囲の人あるいは状況に著しい危険ないし混乱を与える行動
3. 自分自身の意味ある活動への参加や学習を著しく妨げる行動

以上3つの条件のうち少なくともひとつに該当する行動と言われる。

参考文献『発達障害児の問題行動その理解と対応マニュアル』志賀利一

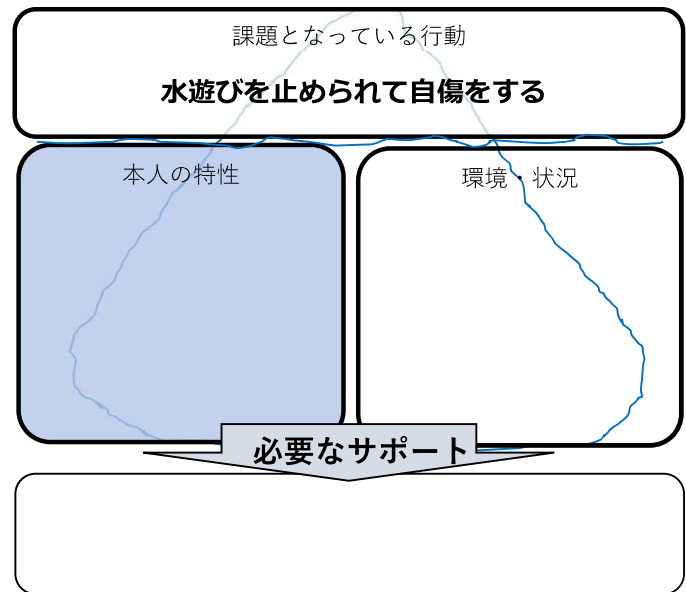
1. 自分自身の生命あるいは健康に著しい危険を与える行動
→自傷で田中さんがケガをするかもしれない
2. 周囲の人あるいは状況に著しい危険ないし混乱を与える行動
→大声を聞いた周囲の人が恐怖を感じるかもしれない
→支援者も恐怖を感じるかもしれない
3. 自分自身の意味ある活動への参加や学習を著しく妨げる行動
→次の活動場所に移れないかもしれない

次に「特性確認シート（冰山演習用）」を使って 本人の特性を整理します

特性確認シート（冰山演習用）

課題となっている行動（本人が困っている行動）『 』			『 』	
	問題となる特性		支援のアイデア	
社会性	1) 相手への関心が薄い	✓	A)	読み取ってもらう、察してもらうではなく、具体的に伝える（見え方の視点・やりとりの視点）
	2) 相手から期待されていることを理解するのが難しい		B)	誰にどう伝えたらよいかを具体的に伝える（見え方の視点・やりとりの視点）
	3) 相手が見ているものを見て相手の考えを察することが難しい		C)	「いつ」「どこで」「何を」の情報を捉えてわかるように伝える（方法の視点・やりとりの視点）
	4) 画面で起こっていることへの関心が薄い	✓		
	5) 画面の様子から期待されていることを理解することが難しい	✓		
コミュニケーション	6) 見えないものの理解が難しい	✓		
	7) 話し言葉の理解が難しい	✓	D)	本人が理解できる見える情報（文章、単語、絵、写真、シンボル、具体物など）で伝える（やりとりの視点・見え方の視点）
	8) 一度にたくさんあることを理解するのが難しい			
	9) 抽象的でありえない表現の理解が難しい		E)	本人が発信しやすいツールを（文章、単語、絵、写真、シンボル、具体物など）提供する（やりとりの視点・見え方の視点）
	10) 話し言葉で伝えることが難しい	✓		
想像力	11) どのようにして伝えたらいいかわからない	✓		
	12) 誰に伝えていいかわからない			
	13) 場面や状況に合わせたコミュニケーションが難しい		F)	視覚的なツールでやりとりができるようにする（やりとりの視点・見え方の視点）
	14) 表情や視線などの非言語コミュニケーションが難しい			
	15) やりとりの量が少なく処理が難しい			
能力	16) 情報を適切に読むことが難しい		G)	本人に分かりやすく予定や変更を伝える（時間の視点）
	17) なんとなく、だいたいなどのイメージを持てない		H)	始まりや終わりを分かりやすいようにする（時間の視点・場所の視点）
	18) 今やそのことを自分で判断することが難しい		I)	活動に意味や目的を持つことができる工夫をする（方法の視点）
	19) 先の予測をすることが難しい			
	20) 臨機応変に判断することが難しい		J)	最初から正しい方法で行うことができるようにする（方法の視点）
感覚	21) 自分のやり方から抜け出すことが難しい			
	22) 興味関心が狭く強い			
	23) 細部が気になり違いに敏感			
	24) 少しの違いで大きな不安を感じる			
	25) 聴覚の過敏や鈍感がある	✓	K)	苦手な刺激を少なくするための配慮をする（場所の視点）
感覚	26) 視覚の過敏や鈍感がある	✓		
	27) 触覚の過敏や鈍感がある	✓	L)	好きな刺激、必要な刺激は保障する（場所の視点）
	28) 嗅覚の過敏や鈍感がある			
	29) 味覚の過敏や鈍感がある			
	30) 前庭覚の特有の感覚がある			

冰山モデルシート



17

田中さんが水遊びを止められない理由や 止められて自傷をする理由を考えます

課題となっている行動（本人が困っている行動）『 』			『 』	
	問題となる特性		支援のアイデア	
社会性	1) 相手への関心が薄い	✓	A)	読み取ってもらう、察してもらうではなく、具体的に伝える（見え方の視点・やりとりの視点）
	2) 相手から期待されていることを理解するのが難しい		B)	誰にどう伝えたらよいかを具体的に伝える（見え方の視点・やりとりの視点）
	3) 相手が見ているものを見て相手の考えを察することが難しい		C)	「いつ」「どこで」「何を」の情報を捉えてわかるように伝える（方法の視点・やりとりの視点）
	4) 画面で起こっていることへの関心が薄い	✓		
	5) 画面の様子から期待されていることを理解することが難しい	✓		
コミュニケーション	6) 見えないものの理解が難しい	✓		
	7) 話し言葉の理解が難しい	✓	D)	本人が理解できる見える情報（文章、単語、絵、写真、シンボル、具体物など）で伝える（やりとりの視点・見え方の視点）
	8) 一度にたくさんあることを理解するのが難しい			
	9) 抽象的でありえない表現の理解が難しい		E)	本人が発信しやすいツールを（文章、単語、絵、写真、シンボル、具体物など）提供する（やりとりの視点・見え方の視点）
	10) 話し言葉で伝えることが難しい	✓		
想像力	11) どのようにして伝えたらいいかわからない	✓		
	12) 誰に伝えていいかわからない			
	13) 場面や状況に合わせたコミュニケーションが難しい		F)	視覚的なツールでやりとりができるようにする（やりとりの視点・見え方の視点）
	14) 表情や視線などの非言語コミュニケーションが難しい			
	15) やりとりの量が少なく処理が難しい			
能力	16) 情報を適切に読むことが難しい		G)	本人に分かりやすく予定や変更を伝える（時間の視点）
	17) なんとなく、だいたいなどのイメージを持てない		H)	始まりや終わりを分かりやすいようにする（時間の視点・場所の視点）
	18) 今やそのことを自分で判断することが難しい		I)	活動に意味や目的を持つことができる工夫をする（方法の視点）
	19) 先の予測をすることが難しい			
	20) 臨機応変に判断することが難しい		J)	最初から正しい方法で行うことができるようにする（方法の視点）
感覚	21) 自分のやり方から抜け出すことが難しい			
	22) 興味関心が狭く強い			
	23) 細部が気になり違いに敏感			
	24) 少しの違いで大きな不安を感じる			
	25) 聴覚の過敏や鈍感がある	✓	K)	苦手な刺激を少なくするための配慮をする（場所の視点）
感覚	26) 視覚の過敏や鈍感がある	✓		
	27) 触覚の過敏や鈍感がある	✓	L)	好きな刺激、必要な刺激は保障する（場所の視点）
	28) 嗅覚の過敏や鈍感がある			
	29) 味覚の過敏や鈍感がある			
	30) 前庭覚の特有の感覚がある			

18

田中さんが水遊びを止められない理由や止められて自傷をする理由を考えます

課題となっている行動（本人が困っている行動）『水遊びを止められて自傷をする』			
		背景となる特性	支援のアイデア
社会性	人や集団との関係に難しさがある	1) 相手への関心が薄い	A) 具体的に伝える(見え方の視点・やりとりの視点)
		2) 相手から期待されていることを理解するのが難しい	
		3) 相手が見ているものを見て相手の考えを察することが難しい	
	状況の理解が難しい	4) 周囲で起こっていることへの関心が薄い	B) 誰にどう伝えたらよいかを具体的に伝える(見え方の視点・やりとりの視点)
		5) 周囲の様子から期待されていることを理解することが難しい	
		6) 見えないものの理解が難しい	

＜次のような仮説を立てながらチェックを入れます。＞

「相手への関心が薄い」**ので**、
「支援者の指示に注目しにくかった」**かもしれない**。

19

田中さんが水遊びを止められない理由や止められて自傷をする理由を考えます

課題となっている行動（本人が困っている行動）『水遊びを止められて自傷をする』			
		背景となる特性	支援のアイデア
コミュニケーション	理解が難しい	7) 話し言葉の理解が難しい	D) 本人が理解できる見える情報（文章、単語、絵、写真、シンボル、具体物など）で伝える（やりとりの視点・見え方の視点）
		8) 一度にたくさんのかことを理解するのが難しい	
		9) 抽象的であいまいな表現の理解が難しい	
	発信が難しい	10) 話し言葉で伝えることが難しい	E) 本人が発信しやすいツールを（文章、単語、絵、写真、シンボル、具体物など）提供する（やりとりの視点・見え方の視点）
		11) どのようにして伝えたらいいかわからない	
		12) 誰に伝えていいかわからない	
	やりとりが難しい	13) 場面や状況に合わせたコミュニケーションが難しい	F) 視覚的なツールでやりとりができるようにする（やりとりの視点・見え方の視点）
		14) 表情や視線などの非言語コミュニケーションが難しい	
		15) やりとりの量が多いと処理が難しい	

20

田中さんが水遊びを止められない理由や
止められて自傷をする理由を考えてみましょう

課題となっている行動（本人が困っている行動）『水遊びを止められて自傷をする』				
		背景となる特性		支援のアイデア
想像力	自分で予定を立てることが難しい	16) 段取りを適切に組むことが難しい		G) 本人に分かりやすく予定や変更を伝える （時間の視点）
		17) なんとなく、だいたいなどのイメージを持ちにくい		
		18) 今やることを自分で判断することが難しい		
	変化への対応が難しい	19) 先の予測をすることが難しい		H) 始まりや終わりを分かりやすいようにする （時間の視点・場所の視点）
		20) 臨機応変に判断することが難しい		
		21) 自分のやり方から抜け出すことが難しい		
	物の一部に対する強い興味	22) 興味関心が狭くて強い		I) 活動に意味や目的を持つことができる 工夫をする（方法の視点）
		23) 細部が気になり違いに敏感		
		24) 少しの違いで大きな不安を感じる		

背景となる特性をチェックするにあたって、次のような仮説を立てて説明できるようにしてください。

(背景となる特性)

(本人の具体的な行動)

「 」ので、「 」かもしれない。

「 」ので、「 」かもしれない。

「 」ので、「 」かもしれない。

田中さんが水遊びを止められない理由や止められて自傷をする理由を考えます

課題となっている行動（本人が困っている行動）『水遊びを止められて自傷をする』			
		背景となる特性	支援のアイデア
感覚	感覚が敏感または鈍感	25) 聴覚の過敏や鈍麻がある	K) 苦手な刺激を少なくするための配慮をする（場所の視点） L) 好きな刺激、必要な刺激は保障する（場所の視点）
		26) 視覚の過敏や鈍麻がある	
		27) 触覚の過敏や鈍麻がある	
		28) 嗅覚の過敏や鈍麻がある	
		29) 味覚の過敏や鈍麻がある	
		30) 前庭覚の特有の感覚がある	

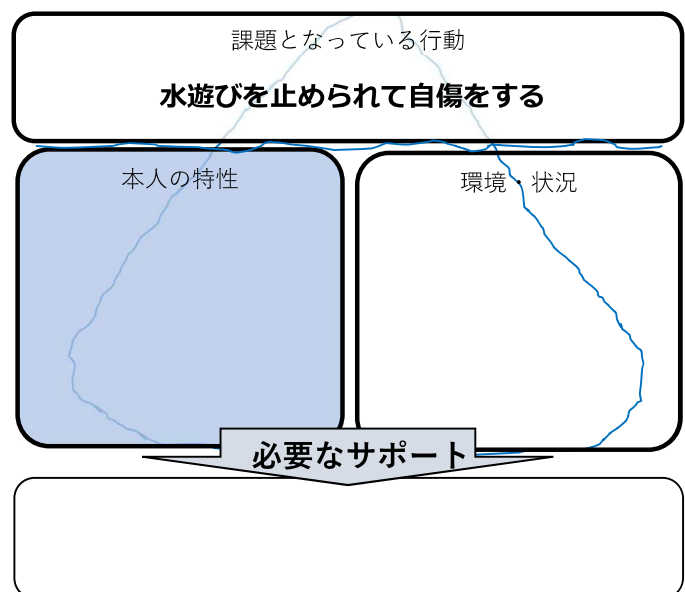
23

確認した特性を「冰山モデルシート」に記入しましょう

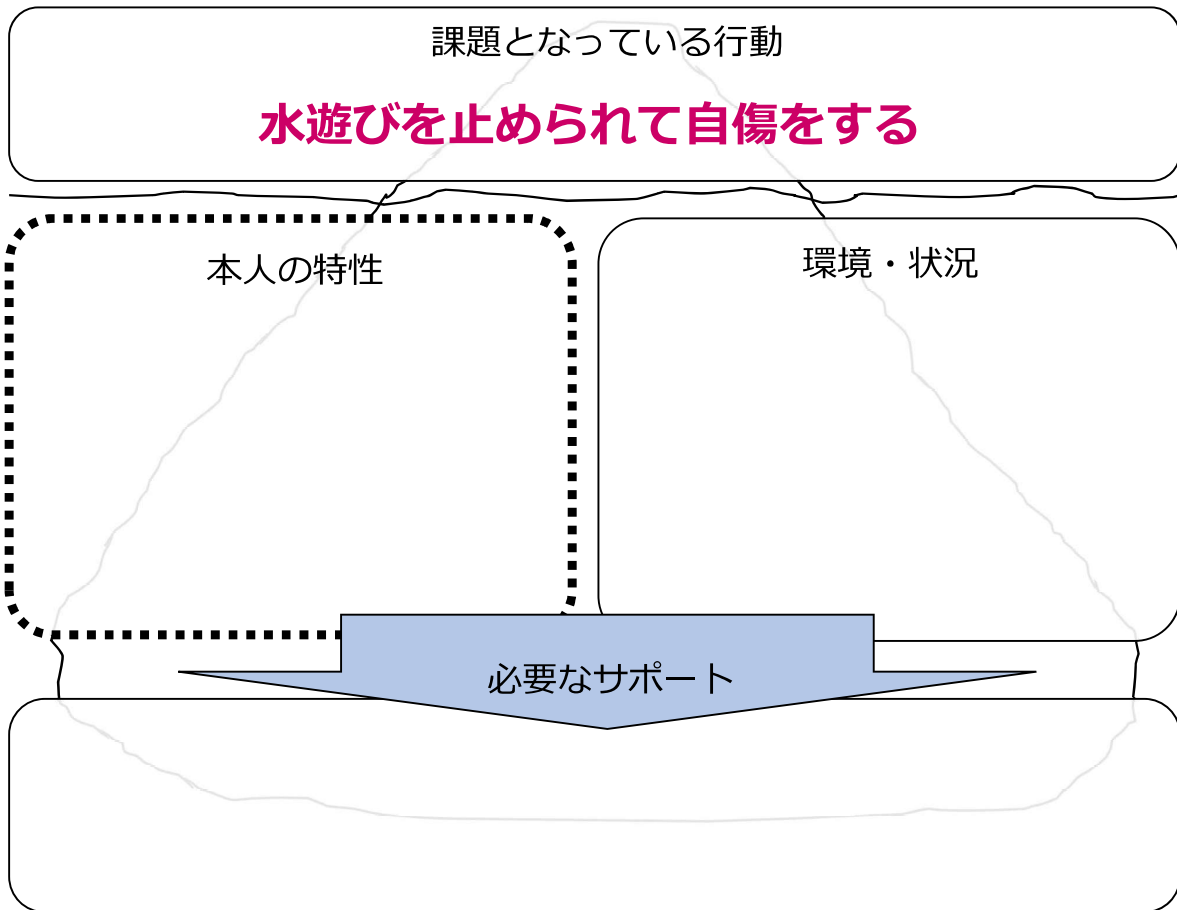
特性確認シート（冰山演習用）

課題となっている行動（本人が困っている行動）『 』			
		背景となる特性	支援のアイデア
社会性	人や集団との関係に難し さがある	1) 相手への関心が高い	A) 読み取ってもらえ、察してもらえなく、 具体的に伝える（見え方の視点・やりとりの 視点）
		2) 相手から期待されていることを理解するのが難しい	
		3) 相手が思っているものを見て相手の考えを察することが難しい	
	状況の理解が難しい	4) 周囲と起こっていることへの関心が高い	B) 誰にどう伝えたらよいかを具体的に伝える （見え方の視点・やりとりの視点）
		5) 周囲の様子から期待されていることを理解することが難しい	
		6) 考えないものの理解が難しい	
コミュニケーション	理解が難しい	7) 話し言葉の理解が難しい	C) 本人が理解できる見える情報（文章、単語、 絵、写真、シンボル、具象物など）で 伝える（やりとりの視点・見え方の視点）
		8) 一度にたくさんあることを理解するのが難しい	
		9) 抽象的であいまいな表現の理解が難しい	
	発音が難しい	10) 読み言葉で伝わる文が難しい	D) 本人が発信しやすいツールを（文章、単語、 絵、写真、シンボル、具象物など）提 供する（やりとりの視点・見え方の視点）
		11) どのように伝えていこうか分からない	
		12) 誰に伝えていいかわからない	
想像力	自分で予定を立てることが難しい	13) 場面や状況に合わせたコミュニケーションが難しい	E) 視覚的なツールでやりとりができるように する（やりとりの視点・見え方の視点）
		14) 表情や視線などの非言語コミュニケーションが難しい	
		15) やりとり量が多いと疲れる	
	変化への対応が難しい	16) 段取りを適切に読むことが難しい	F) 本人に分かりやすく予定や変更を伝える （時間の視点）
		17) なんでも、だいたいなどのイメージが難しい	
		18) ついやることを急いで判断することが難しい	
感覚	物の一部に強い興味	19) 先の予測をすることが難しい	G) 始まりや終わりを分かりやすく示す （時間の視点・場所の視点）
		20) 臨機応変に判断することが難しい	
		21) 自分のやり方が受け付けられが難しい	
	感覚が敏感または鈍感	22) 興味関心が狭く強い	H) 活動に意味や目的を持つことができる工夫 をする（方法の視点）
		23) 細部が気になり難いに敏感	
		24) 少しの音で大きな不安を感じる	
感覚	感覚が敏感または鈍感	25) 聴覚の過敏や鈍麻がある	I) 最初から正しい方法で行うことができるよ うに
		26) 視覚の過敏や鈍麻がある	
		27) 触覚の過敏や鈍麻がある	
		28) 嗅覚の過敏や鈍麻がある	
		29) 味覚の過敏や鈍麻がある	
		30) 前庭覚の特有の感覚がある	

冰山モデルシート



24



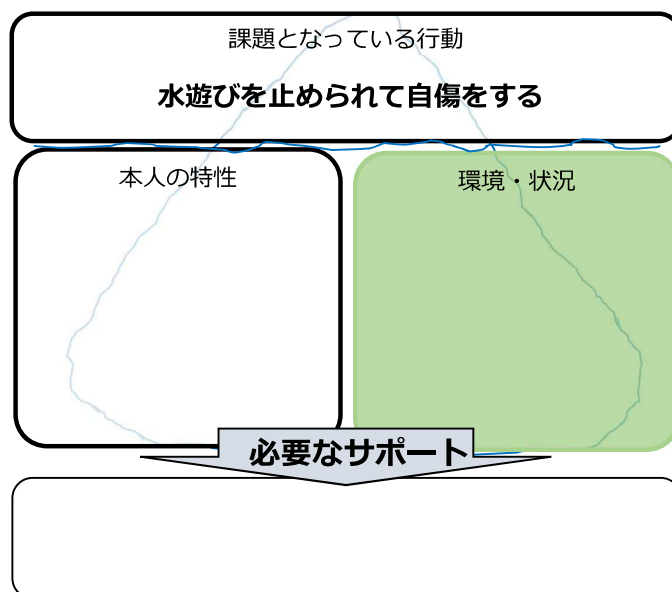
25

次に「環境確認シート（冰山演習用）」を使って、行動に影響を与えている環境や状況を整理します

環境確認シート（冰山演習用）

項目	環境確認の視点	具体的な環境
人	指示は何で出していますか（言葉・指差し・実物・紙に書いて等） 指示の量は適切ですか 指示のタイミングは適切ですか 支援をするときの立ち位置は適切ですか その他	
物	目と触覚しるような物がありますか 見えると気になるような物が見えていますか 物の量で気づいたことはありませんか その他	水道が見えやすい
場所	何をすべき場所なのか見ればわかるようになっていますか 同じ場所で複数の目的の活動をしていますか 整理整頓はできていますか 気が散りやすい環境になっていませんか その他	公園での目的は「雑でゆれる」が、「水道で遊ぶ」に見えていた
状況	本人の体調はいつもと比べてどうですか その活動の前に気にならなくてはいけませんでしたが その活動の内容に本人の苦手な動作や感覚などが含まれていませんか その活動の目的（どうするのか、どうしたら終わるのかなど）は理解できていますか その他	どうしたら終わりがわかりにくい 公園に何をしたら行ったのかわからない
音	その場所にはどんな音がしていましたか その中に本人が苦手なものがありますか	今回は記入しません。
気温	その場所の気温は何度くらいでしたか（あるいは暑かった・寒かった等） その気温は本人にとって快適なものでしょうか	今回は記入しません。
湿度	その場所の湿度は何度くらいでしたか（あるいは蒸していた・乾燥していた等） その湿度は本人にとって快適なものでしょうか	今回は記入しません。
臭い	その場所にはどんな臭いがしていましたか その中に本人が苦手なものがありますか	今回は記入しません。
その他	その他本人が不安定になる要因になるかもしれないもの	今回は記入しません。

冰山モデルシート



26

次のような項目を点検していきます

環境確認シート（氷山演習用）

項目	環境確認の視点	具体的な環境
人	指示は何で出していますか（言葉・指差し・実物・紙に書いて等） 指示の量は適切ですか 指示のタイミングは適切ですか 支援をするときの立ち位置は適切ですか その他	
物	見ると勘違いするような物がありますか 見ると気になるような物が見えていますか 物の量で気づいたことはありますか その他	水道が見えやすい
場所	何をすべき場所なのか見ればわかるようになっていますか 同じ場所で複数の目的の活動をしていますか 整理整頓はできていますか 気が散りやすい環境になっていませんか その他	公園での目的は「柵でゆれる」か、 「水道で遊ぶ」に見えていた
状況	本人の体調はいつもと比べてどうですか その活動の前に気になるできごとはありませんでしたか その活動の内容に本人の苦手な動作や感触などが含まれていませんか その活動の目的（どうするのか、どうなったら終わるのかなど）は理解できていますか その他	どうなったら終わりがかわかりにくい 公園に何をしに行ったのかわからない

27

次のような項目を点検していきます

環境確認シート（氷山演習用）

項目	環境確認の視点	具体的な環境
音	その場所にはどんな音がしていましたか その中に本人が苦手そうなものはありますか	
気温	その場所の気温は何度くらいでしたか（あるいは暑かった・寒かった等） その気温は本人にとって快適なものです	
湿度	その場所の湿度は何%くらいでしたか（あるいは蒸していた・乾燥していた等） その湿度は本人にとって快適なものです	
臭い	その場所にはどんな臭いがしていましたか その中に本人が苦手そうなものはありますか	
その他	その他本人が不安定になる要因になるかもしれないもの	

28

「人」について気づいたことを記入してみましょう

環境確認シート（冰山演習用）

項目	環境確認の視点	具体的な環境
人	指示は何で出していますか（言葉・指さし・実物・紙に書いて等） 指示の量は適切ですか 指示のタイミングは適切ですか 支援をするときの立ち位置は適切ですか その他	
物	見ると勘違いするような物がありますか 見ると気になるような物が見えていますか 物の量で気づいたことはありますか その他	水道が見えやすい
場所	何をすべき場所なのか見ればわかるようになっていませんか 同じ場所で複数の目的の活動をしていますか 整理整頓はできていますか 気が散りやすい環境になっていませんか その他	公園での目的は「柵でゆれる」か、「水道で遊ぶ」に見えていた
状況	本人の体調はいつもと比べてどうですか その活動の前に気になるできごとはありませんでしたか その活動の内容に本人の苦手な動作や感覚などが含まれていませんか その活動の目的（どうするのか、どうしたら終わるのかなど）は理解できていますか その他	どうなったら終わりがわかりにくい 公園に何をしに行ったのかわからない

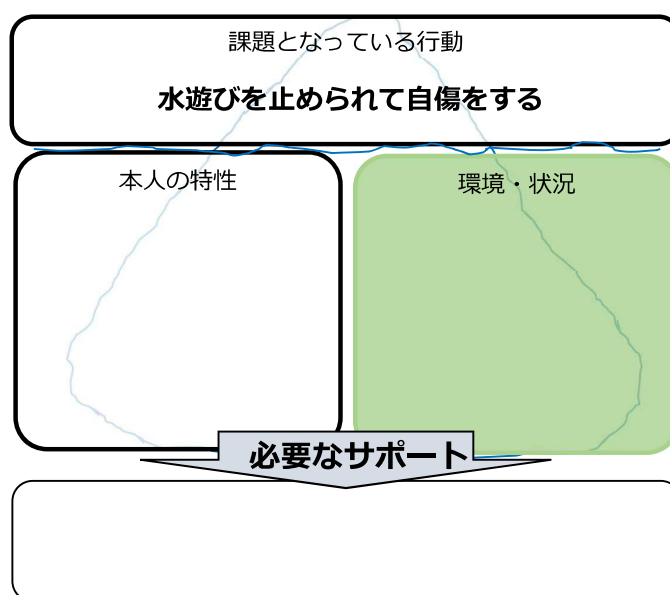
29

確認した環境を「冰山モデルシート」に記入しましょう

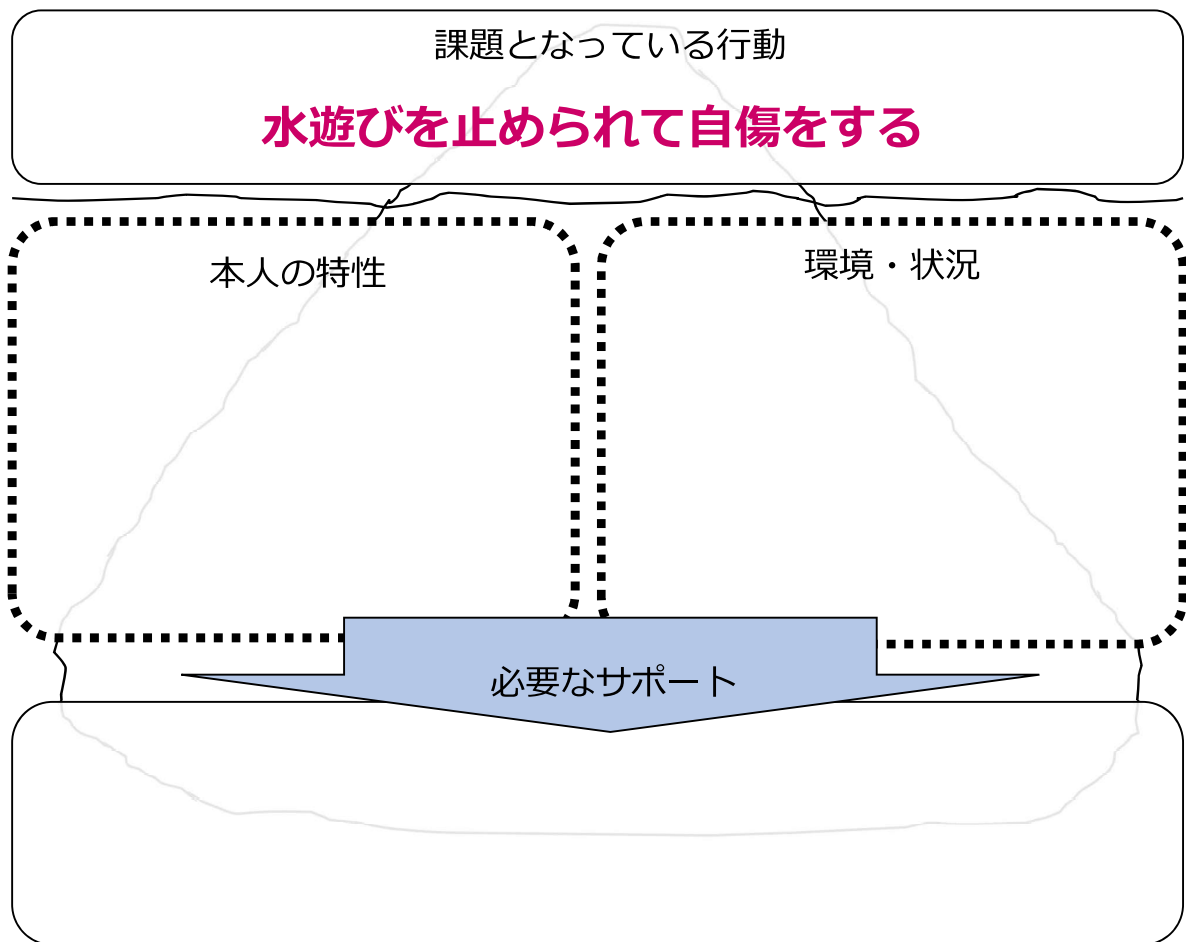
環境確認シート（冰山演習用）

項目	環境確認の視点	具体的な環境
人	指示は何で出していますか（言葉・指さし・実物・紙に書いて等） 指示の量は適切ですか 指示のタイミングは適切ですか 支援をするときの立ち位置は適切ですか その他	
物	見ると勘違いするような物がありますか 見ると気になるような物が見えていますか 物の量で気づいたことはありますか その他	水道が見えやすい
場所	何をすべき場所なのか見ればわかるようになっていませんか 同じ場所で複数の目的の活動をしていますか 整理整頓はできていますか 気が散りやすい環境になっていませんか その他	公園での目的は「柵でゆれる」か、「水道で遊ぶ」に見えていた
状況	本人の体調はいつもと比べてどうですか その活動の前に気になるできごとはありませんでしたか その活動の内容に本人の苦手な動作や感覚などが含まれていませんか その活動の目的（どうするのか、どうしたら終わるのかなど）は理解できていますか その他	どうなったら終わりがわかりにくい 公園に何をしに行ったのかわからない
音	その場所にはどんな音がしていましたか その中に本人が苦手なものがありますか	今回は記入しません。
気温	その場所の気温は何度くらいでしたか（あるいは暑かった・寒かった等） その気温は本人にとって快適なのですか	今回は記入しません。
湿度	その場所の湿度は何度くらいでしたか（あるいは蒸していた・乾燥していた等） その湿度は本人にとって快適なのですか	今回は記入しません。
臭い	その場所にはどんな臭いがしていましたか その中に本人が苦手なものがありますか	今回は記入しません。
その他	その他本人が不安定になる要因になるかもしれないもの	今回は記入しません。

冰山モデルシート



30

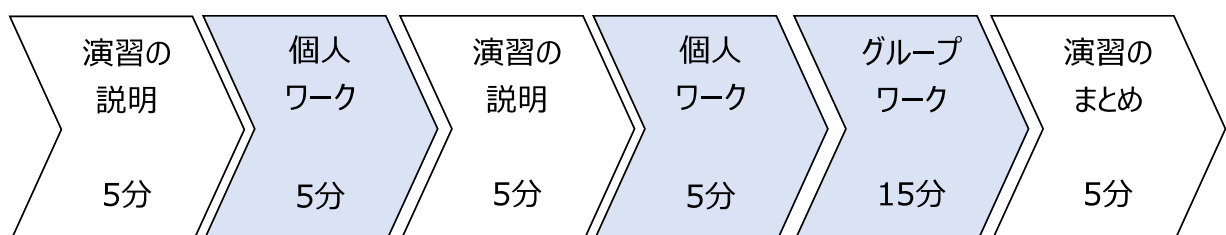


31

演習② | 支援のアイデアを考える

- 特性確認シートと冰山モデルシートを使用します
- 強み確認シートと冰山モデルシートを使用します

【演習の流れ】



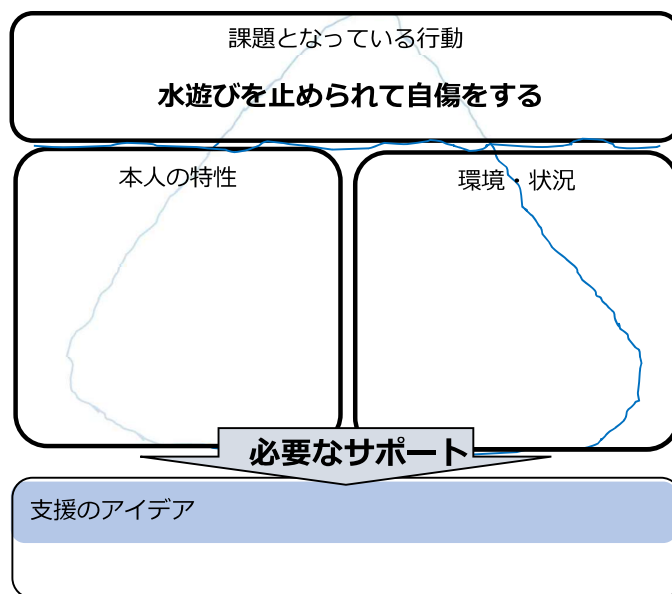
32

次に必要なサポートを、「特性確認シート（冰山演習用）の支援のアイデア」を使って整理します

特性確認シート(冰山演習用)

課題となっている行動（本人が困っている行動）『』		支援のアイデア	
	特性となる特性		
社会性	1) 相手への関心が薄い	✓	A) 読み取ってもらえ、察してもらえなく、具体的に伝える(見え方の視点・やりわりの視点)
	2) 相手から期待されていることを理解するのが難しい		
	3) 相手が見ているものを見て相手の考えを理解することが難しい		B) 誰にどう伝えたらよいかを具体的に伝える(伝え方の視点・やりわりの視点)
	4) 周囲で起きていることへの関心が薄い		
	5) 周囲の相手から期待されていることを理解することが難しい	✓	C) 「いつ」「どこで」「何を」の情報を提供してわかるように伝える(方法の視点・やりわりの視点)
コミュニケーション	6) 伝えたいものの理解が難しい	✓	
	7) 話し言葉の理解が難しい	✓	D) 本人が理解できる見える情報(文章、単語、絵、写真、シンボル、具体物など)で伝える(やりわりの視点・見え方の視点)
	8) 一度にたくさんのことを理解するのが難しい		
	9) 結果や理由がわからない表現の理解が難しい		
	10) 話し言葉で伝えることが難しい		E) 本人が得意なツールを(文章、単語、絵、写真、シンボル、具体物など)提供する(やりわりの視点・見え方の視点)
想像力	11) どのようにして伝えたいのか分からない	✓	
	12) 誰に伝えていいかわからない		
	13) 場面や状況に合わせたコミュニケーションが難しい		F) 視覚的なツールでやりわりのわかるようにする(やりわりの視点・見え方の視点)
	14) 表情や言葉などの非言語コミュニケーションが難しい		
	15) やりわりの量が多すぎたり少ない		
感覚	16) 段取りを適切に読むことが難しい		G) 本人に分かりやすく予定や変更を伝える(時間の視点)
	17) なんとなく、だいたいなどのイメージを持てない		
	18) 今やそのことを自分で判断することが難しい		H) 始まりや終わりを分かりやすく示す(時間の視点・場所の視点)
	19) 先の予測をすることが難しい		I) 活動に意味や目的を持つことができる工夫をする(方法の視点)
	20) 感情や印象に判断することが難しい		J) 最初から正しい方法で行うことができるようにする(方法の視点)
感覚	21) 自身のやり方から抜け出すことが難しい		
	22) 興味関心が狭く強い		
	23) 感情が気にならないうちに暴発		
	24) 少しのことで大きな不安を感じる		
	25) 感覚の過敏や鈍感がある	✓	K) 苦手な刺激を少なくするための配慮をする(場所の視点)
感覚	26) 感覚の過敏や鈍感がある		
	27) 感覚の過敏や鈍感がある	✓	L) 好きな刺激、必要な刺激は保障する(場所の視点)
	28) 感覚の過敏や鈍感がある		
	29) 感覚の過敏や鈍感がある		
	30) 前庭覚の刺激の感覚がある		

冰山モデルシート



個人ワーク | 支援のアイデアを選ぶ

1. 特性確認シート（冰山演習用）の支援のアイデアから、田中さんの支援に使えるようなものを2～3項目選びます。
2. 冰山モデルシートの必要なサポート欄に転記します。

グループワーク | 支援のアイデアを考える

1. 司会・記録を決めます

2. 選んだアイデアをグループで共有します

※ワークシート⑥「冰山モデルシート（グループ用）」に記入

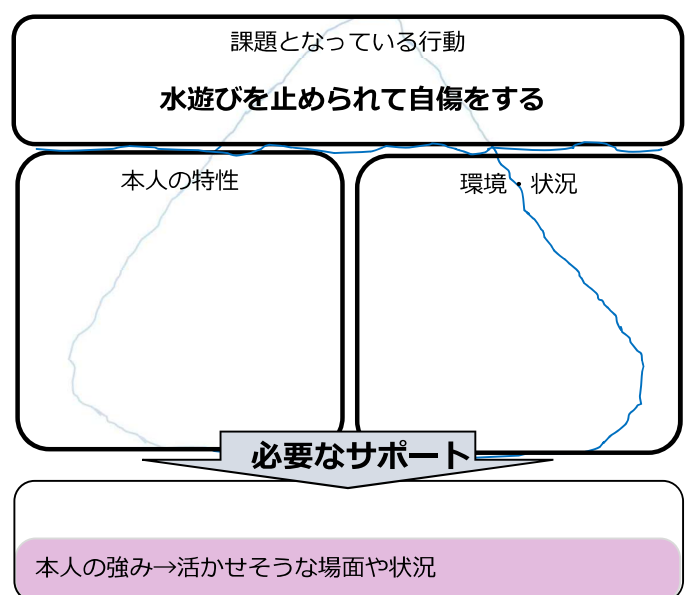
35

さらに「強み(ストレングス) 確認シート」を使って
具体化します

強み(ストレングス) 確認シート（冰山演習用）

本人の強み（ストレングス）	活かせそうな場面や状況
わかること・できること 例）なくなったら終わり、ペットボトルのふたを開ける パサミを使うのが上手 など ・長い距離でも歩くことができる ・お茶を見せるとベンチに座って飲むのがわかる ・絵本のくるまを見ても「外出」するのだと理解したことがある	
好きなこと（遊び方、過ごし方、キャラクターなど） やりたがること 例）ハンモックで揺れる ○○のキャラクター ビックリはまる 色を合わせる ・キラキラするものが好き ・静かな部屋で一人で過ごす ・同じマークを見つけたと重ねている ・ゆれる感覚に没頭することがある	・マークを使って活動の理解ができないか ・ゆれる感覚で適切な遊びを提供できないか
得意なこと（これには助けられているなど） 見方を変えれば得意かもしれないこと 例）目的がわかれば待つことができる 変更は苦手だがいつもと同じことはできる ・こちらの意図がわかれば素直に応じしてくれる ・人には聞かないが物には注目できることが多い	・物を使ってルールを伝えることはできないか ・タイマーで終わりを伝えられないか
その他	

冰山モデルシート



36

本人の強み（ストレングス）を活用して 活かせそうな場面や状況を書き出します

本人の強み（ストレングス）	活かせそうな場面や状況
わかること・できること 例）なくなったら終わり、ペットボトルのふたを開ける ハサミを使うのが上手 など ・長い距離でも歩くことができる ・お茶を見せるとベンチに座って飲むことがわかる ・絵本の「くるま」を見て「外出」するのと理解したことがある	
好きなこと（遊び方、過ごし方、キャラクターなど） やりたがること 例）ハンモックで揺れる ○○のキャラクター ピッタリはまる 色を合わせる ・キラキラするものが好き ・静かな部屋で一人で過ごす ・同じマークを見つけると重ねている ・ゆれる感覚に没頭することがある	・マークを使って活動の理解ができないか ・ゆれる感覚で適切な遊びを提供できないか
得意なこと（これには助けられているなど） 見方を変えれば得意かもしれないこと 例）目的がわかれば待つことができる 変更は苦手だがいつもと同じことはできる ・こちらの意図がわかれば素直に応じてくれる ・人には関心がないが物には注目 できることが多い	・物を使ってルールを伝えることはできないか ・タイマーで終わりを伝えられないか
その他	

37

個人ワーク | 活かせそうな強みと場面

1. 強み確認シートの強みを見ながら、支援に活か
せそうな場面や状況を考えます。
2. 冰山モデルシートの必要なサポート欄に支援に
活かせそうな強みと活かせそうな場面を転記し
ます。

38

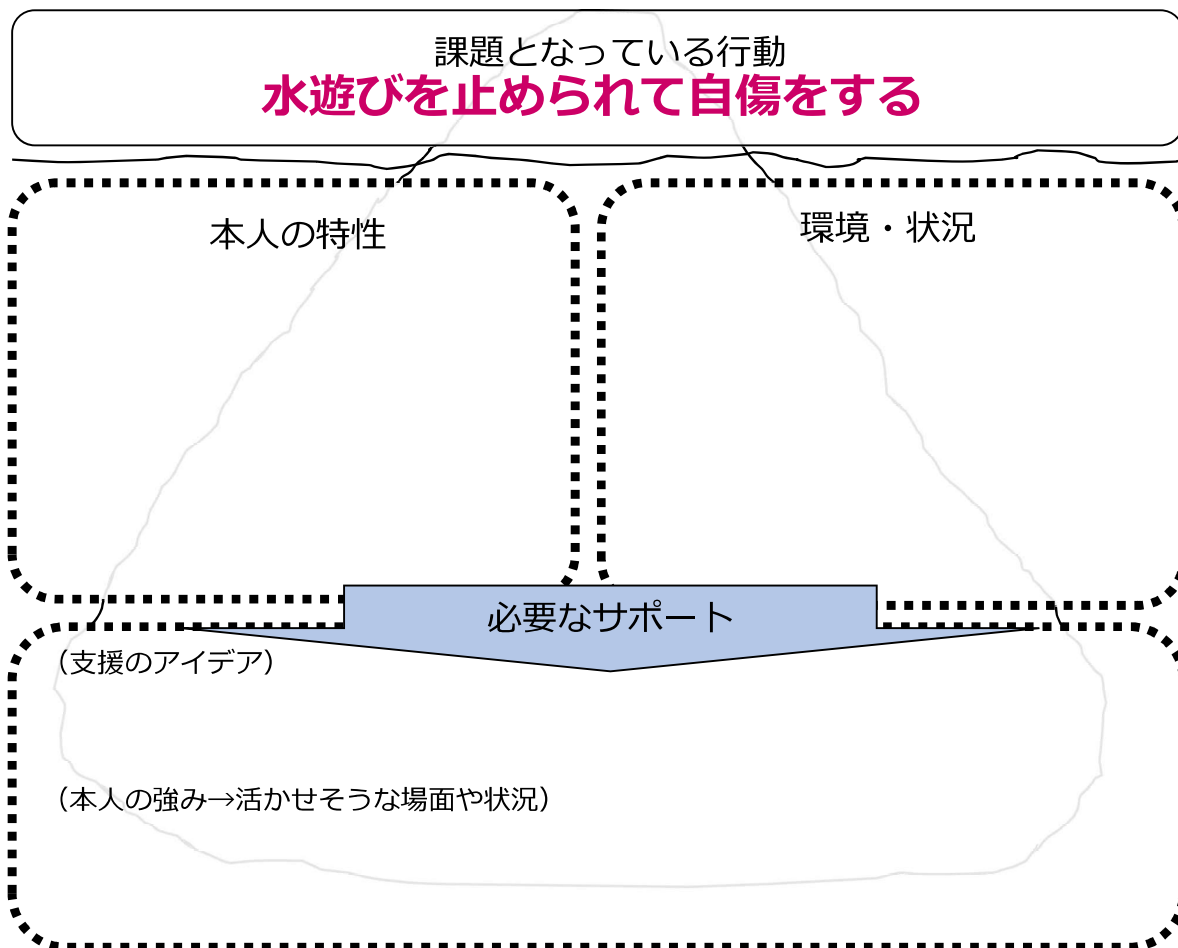
グループワーク | 活かせそうな強みと場面

1. 司会・記録を決めます
2. 活かせそうな場면을グループで共有します

※ワークシート⑥「冰山モデルシート（グループ用）」に記入

39

冰山モデルシートが完成しました



40

演習のまとめ | 行動の背景と捉え方

- 課題となる行動には、障害特性に起因する何らかの理由がある
- 「冰山モデル」を使った行動の背景を捉える考え方が有効
- 「本人の特性」と「環境や状況」を整理し課題となっている要因を明らかにする事が根拠に基づいた適切な支援の第1歩
- 導き出された支援のアイデアは、本人の強みを使って具体化される